

なかじょう すすむ

中條 進

池貝代表取締役社長



Profile 中條 進 (なかじょう すすむ)

1943年、東京都生まれ。1965年、法政大学工学部卒業後、池貝に入社。法政大学工学部大学院で粉体工学を2年間専攻した後、池貝に復帰。1991年、取締役役に就任。2001年、同社の民事再生法適用をきっかけに、代表取締役社長に就任。事業分野の特化と、既存顧客への丁寧なアフターサービスで会社の再建を果たす。

世界で1台しかない
マザーマシン作りに挑戦して、
エンジニアとしてゼロから
モノを作りあげる喜びを
感じてもらいたい。



設計の際には最初に中心線を通つ白
な紙に引くわけですが、そのときに
は作る機械を頭の中に思い浮かべて
いなければなりません。白紙から始
めて機械が完成したとき、そして自
分の考え通りに機械が動いたときの
感動は一度経験しないとわかりませ
ん。その喜びは何にも代え難いもの

す。人から教わるのではなくて、機械
の仕組みを自分で考えようとする人
が優秀なエンジニアになるでしょう。

—— 新人をどのように教育するの
ですか。

中條…基本的な教育プログラムはあ
りますが、「こういう風に勉強しな

休職して大学院で
粉体工学を研究

—— 中條さんは一度、休職して大学
院で勉強されたそうですね。

中條…ええ。大学院で粉体工学の勉
強をするために休職しました。入社
5年目にプラスチックの水道パイプ
を成型する機械を製造して、予想以
上の成功を収めたのをきっかけに、
その原理を研究したくなったんで

—— 御社の事業内容を教えてください。

中條…工作機械、金属やプラスチック
を成型する産業機械、エンジンの
製造・販売・アフターサービスをしてい
ます。売上高から見ると工作機械が
6割、産業機械が3割、エンジンが
1割程度で、欧米など海外への輸出
は全体の3割程度です。主力の工作機
械については機械を作る機械、いわゆ
るマザーマシンを手がけています。

すべての機械の根幹である
マザーマシンを製造

—— 御社は創業110年を越える
そうですね。

中條…1889年に創業したので、
今年で118年目になります。創
業時に国内初の旋盤を作り、それ
が国立科学博物館に展示されていま
す。現在も旋盤の池貝と言われて
おり、技能検定には池貝の旋盤が使
用されています。

—— 社長に就任して、ど
うやって会社を立て直し
たのですか？

中條…まず池貝の基本で
あるモノづくりの原点
を見直しました。そし
て立ち止まって、自分
の会社を見つめ直して
気づいたんです。やは
り池貝には、技術、しか
ないと。具体的には、
これまで製造してきた
多種多様な製品の設計、
製造に関する技術の蓄
積ですね。

—— その後、技術畑一筋だったの
ですか。

中條…そうですね。マイ
コンの導入など新技術
の導入を推進し、技術
部長と生産管理部長を
担当してから、取締役
になりました。その後、
2001年に会社が民
事再生法の適用を受け
るわけですが、そのとき
周囲からの要望もあっ
て社長に就任すること
になりました。当時は
一部上場企業でしたが、
あまりに売上拡大を目
指したために破綻が生
じたのです。

< 118年の歴史で培われたマザーマシン製造技術 >

エンジニアとして 本当の喜びを 感じてほしい



「機械の中の機械」と言われるマザーマシンを製造する池貝。創業118年という歴史の中で培われた、オンリー
ワンの技術とノウハウは、もはや人類の財産と言っても過言ではない。世界を相手に、これからどのような
事業展開を進めるのか。生粋のエンジニアである社長の中條進に、池貝の現在と将来について聞いた。

白紙から
モノを生み出す感動

—— エンジニアにとって池貝の仕事
の魅力は何ですか。

中條…何もない状態からモノを作り
出せることが、大きな魅力ですね。

です。喜びを感じたあとには、「もつ
と良いモノを作りたい」というやる
気が湧いてきて、次の仕事へのモチ
ベーションとなります。

—— マザーマシンを作る魅力は何
ですか。

中條…池貝のマザーマ
シンは一台ごとに仕様
が違いますから、量産
機にはないさまざまな
工夫が必要になりま
す。お客さんと一緒
になって相談しながら作
りあげるわけですか
ら、その中でお互いの
気持ちを通じますし、
やりがいがあります。
上手く作れば、量産機
では得られない反応が
お客さんから得られ
るんですね。それが社会
に貢献しているという
実感になりますし、マ
ザーマシンを作る魅力
でもあります。

—— 優秀なエンジニア
に必要なことは何で
しょうか。

中條…何にでも興味を
持つことです。好奇心
が旺盛な人ほど優秀な
エンジニアになる可能
性が高い。たとえば、
「エンジンの構造はどう
なっているのか」「ス
タッドレスタイヤはど
うしてスリップ防止が
できるのか」など、何事
にも興味を持つ人がエ
ンジニアに適していま

—— これからの事業展開、目標を
教えてください。

中條…これから世界市場を相手にする
ために少しずつ会社規模を大きくし
ていきます。技術の蓄積を活かして、
確固たる経営基盤を築き、日本国内
ではオーダーメイドのマザーマシン
を製造します。国内で製造したものは
日欧米の市場向けになります。中国

—— 御社の社風はどのようなもの
ですか。

中條…技術に対して自由であること
でしょうか。トップダウンでエンジ
ニアに指示を出すのではなく、ボト
ムアップで仕事が進んでいきます。
仕事の依頼があれば、どのような考
え方で製造するかは現場の担当者
にほとんど任されています。お客さん
と直に向かい合って、自分の考え方
をぶつけていけばよいのです。まあ、
ある程度の経験がないとできないこ
とですけどね。

会社概要 株式会社 池貝

所在地 ● 茨城県行方市芹沢920-52
創業 ● 1889年(明治22年)5月
設立 ● 1949年(昭和24年)7月
資本金 ● 4億9000万円
事業内容 ● 工作機械、産業機械、エンジンの製造・
販売・アフターサービス



従業員数 ● 170名
URL ● <http://www.ikegai.co.jp>

就職情報は
コチラ

※ 旋盤(せんばん)
機械加工で最もよく使わ
れる工作機械の一つ。工
作物を回転させ、往復台
上に固定した刃を前後左
右に動かしてこれに当て
て切削する工作機械。ね
じ切り・穴あけなどにも用
いる。

1.4. 茨城県行方市にある広
大な本社工場 2. マザーマ
シンの製造には高い精度が
求められる 3. オフィスで
図面を書く女性

